

中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
中区まちなかギャラリー事業			中区役所企画総務課			
事業目的	事業内容	活動指標	R4	R5	R6	
公共施設への落書きを防止し、美しいまちなみを創ることを目的とする。また、中区生徒の作品発表の場を提供するとともに、広く区民にその作品を鑑賞いただくことにより、区民等の文化芸術に対する関心を高める。	中区内市立中学校の生徒が作成した絵画作品を加工したものを中区内の公共の場へ設置する。	①作品を展示している場所の落書きの件数	0件	0件	0件	
		②市民アンケート調査で文化芸術への関心が高まったと答えた割合	100%	100%	100%	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
<input type="radio"/> 落書きの防止を図ることおよび文化芸術にふれる機会を創出することについては、文化芸術の振興と公共物の適正な管理、地域の美化の観点から行政が実施する妥当性がある。	<input type="radio"/> こどもたちの絵画の制作については、学校園の協力が必要である。また、今後設置箇所の増設を検討する際には地域住民の協力は欠かせないものとなる。	<input type="radio"/> 単なる注意書き看板等でなく、子どもたちが描いた絵画を使用することにより心理的に落書き防止を訴える点で効果的である。また、こどもたちにとっては自身の作品が展示されることにより自信が付き、今後の芸術活動に関するモチベーションの向上にも繋がると考える。	<input type="radio"/> 絵画作品を掲示するという一つの手段により、落書きの防止を図ることができ、また、同時に文化芸術に対する関心を高めることができるため、効率性が高いと考える。			
⑤自立発展性	総合評価					
<input type="radio"/> 現在は深井駅高架下南側の1箇所の実施となっているが、今後、地域からの設置要望があれば絵画の展示場所が地域に広がっていくことが期待できる。	<input type="radio"/> 絵画展示後の落書きは発生しておらず、落書き防止効果が表れていると推測される。また、公共の場を作品発表の場として提供することにより、こどもたちの日頃の活動を知ってもらえることに加えて、通行人にも身近に芸術とふれ合える機会を与えた。さらに今年度は区ホームページにページを新規開設し、これまでに展示した作品を閲覧できるようにした。					
今後の方向性(課題、改善提案等)						
拡充 <input checked="" type="radio"/> 継続 見直し 廃止	今年度、区内の新たな設置場所を検討したが、落書き防止の効果が高く、かつ多くの人に見てもらうことで文化芸術に関する関心を高めることができる絵画設置に適した場所は発見できなかった。 次年度以降は継続して中学校と調整して作品の展示を行い、落書きを防止する。また、一人でも多くの市民に立ち止まって作品を見ていただけるよう、中区まちなかギャラリーの存在について広く周知を行う。引き続き、より多くの方に作品にふれる機会を与えられるよう状況に応じ、手法等について検討を重ねる。					